



勝った～！

町内各小学校で、春季大運動会が行われました。みんなで力を合わせる「綱引き」は運動会の定番。子どもたちは勝利の喜びを体いっぱい表現していました。

(大山小学校・5月31日)

広報

大山の恵みを受け継ぎ、
元気な未来を拓くまちづくり

主な内容

未来づくり10年プラン	2
やぶっちゃんの明日も晴れるかな	3
きょういく通信	4～7
うるおい通信	8
人権のつぼ	9
診療所待合室	10
「空き家・空き地」の情報登録を	11
まちの話題	12～13
国民健康保険税の税率・税額の改正	14～15
臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金	16
お知らせ	17～25

だい
い
せ
ん



大山町未来づくり10年プラン

「この取り組みを町内外の方に知ってもらいたいです」「子どもや若者がいきいきするまちをつくりたい」「町内での仕事を増やそう」。模造紙を広げ、グループごとに話し合った内容を共有する委員さん。これからの大山町の未来を描いていこうと会場は熱気に包まれています。

始まる！

第1回素案策定委員会

5月9日（金）、平成28年度からスタートする総合計画「大山町未来づくり10年プラン」の第1回素案策定委員会が役場本庁舎で開かれました。会場には、大山町の未来をより良くしたいと、町内外からの老若男女の有志、若手役場職員が集まりました。

委員会の開会にあたり、この事業のコーディネート役を務める「株式会社スタディオ^{エル}」の担当者から、人口減少社会がもたらす影響についての説明、地域住民が「公共」と協働していくことの意義が伝えられました。

その後、グループに分かれて、委員会の役割などについて話し合いが行われました。

素案策定委員会の

メンバー構成

素案策定委員会委員の公募には、町のホームページ、チラシの各戸配布のほか、フェイスブックなどのSNS（ソーシャル・ネットワークキング・サービス）を活用しました。

その結果、10代から70代までの幅広い年齢層から、当初の予定を大幅に上回る応募があり、素案策定委員会のメンバーは、一般公募委員51人と、役場の若手職員25人の計76人で構成することとなりました。

委員会は

ワークショップ形式

今回の計画策定におけるキーワードは、「計画づくりは、人材づくり」です。

住民のみなさん自らが、大山町の未来のために「何をしたいのか」「何をすべきか」を考えて実践していきます。

この会では、自分の意見を付箋に書くなどして、誰もが発言しやすい場をつくる「ワークショップ」という手法を取り入れています。さらに、「話し合いのルール」も設けました。

それは、「本音で話す」「人の話をきちんと聞く」「全員が発言する」「意見の否定をしない」です。

こうした工夫をすることで、委員会の活性化をはかるとともに、各委員それぞれのアイデアを起想するきっかけや意欲につながっていきます。

この会は11月まで毎月開かれます。そして12月にはお披露目会として、検討結果を住民の皆さまへ発表する予定です。

また、来年度は出されたアイデアを試験的に実施することになっています。

◆問い合わせ先

企画情報課・未来づくり戦略室

☎0859・54・5202

やぶっちゃんの

地域おこし協力隊
奮闘記

明日も晴れるかな

Vol.3

協力隊に

新メンバーが加入しました！

おぼえて
いただけましたか



藪田佳奈
(やぶた・かな)

藪田です。今回は6月から、新しく地域おこし協力隊として大山町に着任した新メンバー、愛称・ダニーこと小谷英介さんを紹介します！

彼の出身は、なんと大山町（旧中山）。Uターンで大山町に帰ってきました。先日は、彼の母校・中山小学校の5年生の大山登山に、私たち2人も同行して子どもたちと登山をしました！

また、6月7日の大山夏山開き祭・前夜祭では、僧兵になって「松明行列」や「僧兵太鼓」にも参加し、はじめてとは思えないほど僧兵姿が板についていました。

それでは、さっそく小谷さんに登場してもらいましょう。



▲僧兵役が似合っていました

小谷英介
(こだに・えいすけ)



こんにちは！小谷です。大学卒業後も東京に住み、会社員として働いていたのですが32歳を直前にして帰郷しました。私は子どもの頃から海外志向が強く、海外留学、海外駐在の経験もあります。そこで感じたのは「日本の田舎がいかにか恵まれているか」ということでした。安心安全の水や食料、整備された交通インフラ、人の気配り、美しい田園風景など、住む場所・訪れる場所として大変恵まれています。住みやすい環境なのに人口が減少して空き家が増える一方で、もっと住みにくい環境に人口が集中する姿は、やはりどこかいびつですし、何よりも田舎という場所が、もったいないです。今後は「田舎に住む」「田舎を訪れる」ことがもっと魅力的で、当たり前になるように、さまざまな仕掛けをしていきたいと思っています。

協力隊2人体制で大山町を盛り上げていこうと思いますので、みなさまよろしくお願ひします！

シリーズ② 学力向上への道

わが校の学力向上の 取り組みについて



大山小学校では、今年度、学力向上を目指して以下のように取り組みを進めています。

【わかる授業・できる授業】

学力向上の基本は、授業です。わかる授業・できる授業を目指し、全職員で授業力向上の研究に取り組んでいます。今年度は、生活科・理科を研究教科とし、学びから得た気づきや考えを深め、思考の共有ができるように授業の改善に取り組んでいます。3年生以上の算数では、TTや少人数指導の形を取り、一人一人の学びに対して支援を行っています。

【基礎学力の確実な定着】

生活時程の中に、朝のモジュールタイムと午後のきらきらタイムの時間を設けています。朝のモジュールタイム



▲朝のモジュールタイム
「論語を大きな声で音読しています」

では、集中力の向上を目指し、詩や論語の音読、百マス計算などを行っています。きらきらタイムでは、当該学年の漢字の読み書きや四則計算の確実な習得を目的に基礎学力の向上に取り組んでいます。

また、今年度より月例テストを導入しました。これは、漢字と計算について出題範囲を決めて行う基本テストです。児童が月例テストに向けて、計画を立てて学習する習慣づくりがねらいです。家庭と学校が協力して家庭学習の充実を図っています。

【学びの土台づくり】

大山小学校では、大山の自然体験や飼育、栽培体験を通して自然の素晴らしさや生命の神秘を学んでいます。児童は、体験や自然との関わりを通して感動したり、驚いたりしながら『なぜ、どうして』と考えを深めています。体験を通して得た知識や考えを基に、様々な課題に取り組み、よりよい生活を創り出していきます。児童にとつての体験活動は、学力向上の土台です。

大山の素晴らしさを学ぶため、学校内に大山の部屋を設けました。大山固有の植物や生物、四季の様子などを掲示し、身近に大山の恵みを感じることができるようになっています。

玄関前には、校長先生からの自然に関するクイズコーナーがあります。児童は、問題が掲示されると、答えを調



▲校長先生クイズ
「自然への興味や関心を高めています」

べて校長先生に解答用紙を持って行きます。楽しみながら学びの力を高めています。自分たちで自立し、協力していく力も学びの力の大切な土台です。4年生以上の全児童が11月に大山青年の家をセカンドホームとして生活します。家族と離れ、友だちと一週間過ごします。自分で気づき、考え、行動しながら力をつけていきます。

（児童の感想）

○わたしは、セカンドホームを体験して時間の割り当てを考えられるようになりました。何時から何時まで何をするのかを決めて行動すると、時間が上手に使えることがわかりました。

○早く起きられるようになったし、ご飯も完食できるようになりました。みんなと同じ



▲セカンドホーム
「みんなと協調し、自立心を養います」

【基本的生活習慣の充実】

学力の向上のためには、基本的生活習慣と家庭学習の充実が大切です。昨年度より、年6回、生活・学習がんばりカードを配布し、児童が自分の生活を振り返るようにしています。児童が毎日記入しやすいように、チェック項目を「音読・家庭学習時間・就寝時刻・メディア2時間以内・家族のためにしたこと」にし、保護者の方に確認のサインをもらうようにしています。家庭学習での自分の課題がわかり、向上心を持って頑張ろうという意欲が育っています。



さわやかにラン&ウォーク 名和マラソンフェスタ 2014



今回はシドニーオリンピック出場の高橋千恵美さんが招待選手として、参加者を励ましたりしながら走られました。

大会運営は大山町体育協会各専門部員やスポーツ推進委員、コース沿道集落のみなさんのほか、米子松蔭高校野球部員など多くのボランティアスタッフによって支えられていました。

「名和マラソンフェスタ2014」が、5月18日（日）に名和総合運動公園陸上競技場を発着点として行われました。

遠くは秋田県など、県内外からの参加もあり、過去最高の1,652人がエントリー。

大会当日はさわやかに晴れわたり、参加者は新緑まぶしい景色を楽しみながら、それぞれの目標にチャレンジしていました。



▲招待選手の高橋千恵美さん



▲衣装をまっとうして激走



▲そろってゴール

●大山町内入賞者（敬称略）

【ハーフ女子】

5位 村山 陽子

【10km女子】

3位 桑本 陽子

【5km男子 高校生以上】

3位 金川 徹

【5km女子 高校生以上】

5位 西村 佳哉乃

【5km男子 中学生以下】

4位 谷野 将人

5位 西口 伶恩

【5km女子 中学生以下】

3位 林原 萌香

出会い、遊びを見つけてください！

～子育て支援センターなかやま～

子育て支援センターは、子育て中の親子が気軽に遊び、親同士、子ども同士が交流できる場所です。

子どもが1歳前後になると動きが活発になり、家の遊びだけでは物足りなくなってきた

ます。また、親は子育てに追われ、自分の時間がとれなかったり、話をするのは子どもだけだったりということも少なくありません。

支援センターでは、同じような年齢のお友だちと遊ぶことや、広いスペースで体を動かして遊ぶことができます。

木のおもちゃや手作りおもちゃもあります。

保護者は、センターの職員や親同士で話ができるとうれしく、

「そうなんだ」と悩んでいることのヒントが見つかり

▲親子でこいのぼり小物入れ作りに挑戦

今年度か

ら、支援センターなかやまでも、月一回火曜日に『子育て相談』を行っています。相談員が来館しますので、悩みごと・気になることなどを気軽に

大山公民館

「おもと学級」

公民館で高齢者学級が始まりました！

名和公民館

「ことぶき学級」

「おもと学級」の名称は、植物の万年青（いつまでも青く若々しい）にちなんで名づけられました。現在67人の会員が、年10回開かれる教室を楽しみに参加されています。

毎回、午前は全員で講演を聞き、午後からはコーラス・3B体操・音読教室の3つのグループに分かれて活動します。

今年度から始まった音読教室では「みんなで声を出して読むと、子どものころを思い出す」と好評です。



▲音読教室を楽しむ参加者



▲移動しながら山野草摘み

平成26年度の「ことぶき学級」開講式を、5月21日（水）に大山青年の家で行いました。ことぶき学級の活動は年8回です。今回は大山自然観察会指導員の鷺見寛幸さんを講師に迎えて、山野草を「学習」「採集」「調理」「食」の4つのテーマで学ぶ、館外体験活動を行いました。

当日は天候不安定で気温も低めでしたが、山菜採りが始まると寒さもどこかへ。みなさん、次々に採集していました。「それって食べても大丈夫？」と思われるものもありましたが、先生のチェックをしっかりと受け、天ぷらにして食しました。

参加者は105人。和やかに和気あいあいと充実した活動となりました。

第1回 大山学講座

春の大山歴史散歩



大山学講座で毎年人気の大山自然観察会。

今年度の第1回目は、6月1日に「春の大山歴史散歩」と題して、大山固有の植物の観察や大山の歴史について学習しました。

参加者は、博労座の大山情報館を出発し、蓮浄院跡、阿弥陀堂、利寿権現跡、利生水跡を巡り、南光河原を渡って、

大神山神社奥宮までの約3時間のコースをゆつくりと歩きました。

途中のブナ林では、オオル



▲「阿弥陀堂」の説明を熱心に聞きました



▲「ブナの実って小さいんだ～」

大山学講座の「大山自然観察会」は、秋にも計画されています。みなさんも、ご一緒にいかがですか。

今回の講師は大山町ガイドボランティアの会上橋さんと入倉さんです。エピソードを交えておもしろく解説されるお二人のガイドぶりは、参加者に大好評でした。

作品を募集します



第5回 「家庭の日」

～青少年育成大山町民会議～

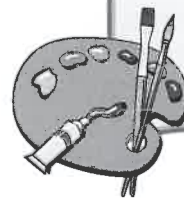
青少年育成大山町民会議では、毎月第3日曜日を「家庭の日」として、家族がそろって過ごすことを提唱しており、この取り組みの普及を図るため「家庭の日」作品コンクールを行っています。

「家族」が表現された出来事や風景を絵画やポスター、写真にして応募してください。



テーマは

「家族」



募集作品

絵画・ポスター・写真

※ポスターの応募は、中学生に限ります

応募資格

町内にお住まいの方及び
町内事業所などにお勤めの方

部 門

- A 小学生 下学年の部 (1～3年生)
- B 小学生 上学年の部 (4～6年生)
- C 中学生の部
- D 一般の部 (おおむね16歳以上)

応募期間

8月25日(月)～9月12日(金)

表 彰

作品、部門ごとに 最優秀賞1名、優秀賞1名、優良賞2名を表彰
(表彰者には賞状と副賞を贈呈)

そ の 他

- ・応募に関する詳細は、社会教育課または中山・名和・大山の各公民館においてある募集要項をご覧ください。
- ・応募された方全員に参加賞があります。

問い合わせ先

社会教育課内 青少年育成大山町民会議

☎0859-54-5212

すたでい大山だいせん

the study of Daisen

大山町立図書館・道の駅大山恵みの里・大山自然歴史館 スタンプラリー

7月1日(火) ~ 8月24日(日)

大山探究スタンプラリー「すたでい大山」もいよいよ今年が最後です。
「むきぱんだ」や「ぐーちゃん」を探したり、図書館の資料を使って大山町や大山について調べてクイズに答えたりして、今年も楽しくスタンプラリーに参加しましょう。クイズは、初級と上級があります。キーワードを見つけてください。そして、大山恵みの里自慢の特産品をゲットしましょう。

図書館本館・分館のほか「道の駅大山恵みの里」「大山自然歴史館」でもスタンプをおしてもらえます。



7月の図書館行事

「リサイクル工作をしよう」

7月12日(土)
14:00~15:30
名和分館

「大工さんをつくろう」

7月26日(土)
10:00~11:30
本館

司書おすすめの本

『シルバー川柳』 社団法人全国有料老人ホーム協会、ポプラ社編集部/編

『女子会川柳』 シティリビング編集部、ポプラ社編集部/編
ともに株式会社ポプラ社

17文字に人生のユーモアと悲哀を凝縮した川柳本をご紹介します。
毎年、老若男女から一般公募する川柳の入選作品集です。

『誕生日 ろうそく吹いて 立ちくらみ』 / 『シルバー川柳』

『アレどこだ?』『アレはアソコに ソレですよ』 / 『シルバー川柳3』

『王子様 落馬したまま 迎え来ず』 / 『女子会川柳』

『検診の 数値で上司と 盛り上がり』 / 『女子会川柳』

人生の酸いも甘いも噛み分けた『シルバー川柳』と激辛ストレートの『女子会川柳』。それぞれ続編もあります。

笑い飛ばすもよし、共感するもよし、人生の糧としてください。(か)



図書 のご案内

一般・文学

★風ヶ丘五十円玉祭りの謎/青崎有吾

★忘れ物が届きます/大崎梢

★廉恥/今野敏

★3年7組食物調理科/須藤靖貴

★聴くたびに、あの日を思い出す。/TOブックス編集部

★いろは句へど/瀧羽麻子

★楽園/花房観音

★イン・ザ・レイン/山下貴光

その他

★世界が憧れる天皇のいる日本/黄文雄

★写真記録沖縄戦/太田昌秀

★学校給食アレルギー事故防止マニュアル/赤城智美

★親子で読むケータイ依存脱出法/磯村毅

★街歩きポールウォーキング/安藤邦彦

★かわいい組ひもの教科書/多田牧子

★しなやかな日本列島のつくりかた/藻谷浩介

★手筋の基本/高尾紳路

児童書・絵本

★おべんとうめしあがれ/視覚デザイン研究所

★コロボックル絵物語/有川浩

★水中さつえい大作戦/中川雄三

★カジカおじさんの川語り/稗田一俊

地域資料

★大山町の伝統行事DVD 中山・名和・大山/大山町企画情報課

★神仏のおわします大山DAISEN/福島多暉夫

7月10日から8月9日まで 部落解放月間です

部落解放月間は「同和对策事業特別措置法」が施行された昭和44年7月10日を記念し、県民みんなで部落差別をなくしていく意識を高めようという目的で、昭和45年に制定されました。

この期間中、県や各市町村では一人ひとりが同和問題を正しく理解し、認識を深めていただくように、研修会や講演会など様々な啓発活動が行われます。

大山町では、近年「電話による同和地区の問い合わせ」「訪宅時での差別発言」など、いまだに差別事象が後を絶ちません。さらに昨年3月には県内でも例を見ない「差別はがき投函事件」が発生しました。

このような中で、大山町、大山町教育委員会、大山町人権・同和教育推進協議会は「差別をなくすためのメッセージ」を作成し、部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消をめざします。

《差別をなくすためのメッセージ》

私たちは「すべての町民が幸福を求め、平和で豊かに暮らせる人権尊重のまちづくり」を推進します。

その実現のために全町民が次のことに取り組みしましょう。

- ・差別はしません、させません、ゆるしません
- ・一人ひとりが人権尊重のまちづくりの担い手として学びます
- ・みんなが豊かにつながり、支えあえる、地域づくりを進めます

県や大山町では月間に合わせて人権セミナーなどの啓発活動に取り組んでいます。同和問題について考えるよい機会です。ぜひご参加ください。

大山町みんなの人権セミナー 日程

スタンプラリー実施中！

日 時	場 所	内 容
7月26日 (土) 13時30分から 7/10～8/9は 『部落解放月間』	中山温泉 生活想像館 わくわくホール	「人の値打ち～たまちゃんとはるちゃん～」【一人芝居】 公演 きむ きがん さん [劇団 石 (トル)] ☆講師の声 私が初めて作った「被差別部落」をテーマにした一人芝居です。 部落差別については、部落差別のことを知らない人もいし、今さら意識しない方がいいんじゃないかという意見もあります。 でも私は、もう一度その歴史を知る大切さや、今もまだある部落差別に苦しみ闘っている人たちがいることや、その人間の熱がどんなものであるかを知ってみたいと思っています。

※日程、内容などは講師の都合により変更になることがあります。

【その他】

①小学校入学までを対象に託児を設置します。希望される場合は、開催日の4日前までにお子さんのお名前・年齢を添えて人権推進課に申し込んでください。

②手話通訳を希望される場合は、開催日の14日前までに人権推進課に申し込んでください。

③この講座は、とっとり県民カレッジの連携講座です

申込み先 大山町人権推進課 (人権交流センター内)
TEL (0859) 54-2286
FAX (0859) 54-2413

大山町、大山町教育委員会、大山町人権・同和教育推進協議会

診療所待合室

麻疹（はしか）と 風疹について

名和診療所 紙本美菜子

全国で麻疹（はしか）患者が増加しています。予防接種歴がない、または不明な方の感染報告が全体の約8割を占め、特に予防接種前の0歳児と予防接種を受けていない1歳児に多いようです。2007年の大規模流行では10歳未満の患者が多かったのですが、今年は10歳未満の患者が多くなっています。検出ウイルスは海外で流行しているタイプで、海外で感染した人が帰国後に発症する「輸入麻疹」が、渡航歴のない人にも広がっているようです。

麻疹は、肺炎や中耳炎などを合併しやすい、患者1000人に1人の割合で脳炎が発症し、けいれんや麻痺など後遺症が残る場合や死亡例もあります。ワクチンが普及していない発展途上国では、子どもの死亡原因の1、2位を占める病気です。風疹（三日ばしか）もここ数年流行しています。昨年は1万4千人が罹患して、流行開始前の6倍となりました。

また、免疫のない女性が妊娠初期に風疹に感染し、おなかの赤ちゃんに先天性の心疾患、難聴、白内障等の障害を起こす先天性風疹症候群が大きな問題となっています。我が国では平成25年12月時点で先天性風疹症候群の赤ちゃんが30人生まれています。先天性風疹症候群の発症率は妊娠1か月で50%、2か月で

35%、3か月で18%と、女性が妊娠に気づき、病院で確定されるまでの期間で確率が高いため、普段からの予防が重要です。

今年度鳥取県では、妊娠を希望する女性やその同居者に対して風疹抗体価検査費用を助成し、市町村では抗体価の低い女性や妊婦の夫に対し風疹ワクチン接種の費用助成をしています。20代後半以上の男性は、かつて風疹ワクチン定期接種の対象でなかったため、免疫がない方が多く、いま30歳40代の子育て世代の男性に発症例が集中しています。女性だけが気をつけても防ぎきれない、男性も他人ごとではないのです。

麻疹や風疹はかつて子どもたちの間で普通に流行していた感染症でした。「かかって自然免疫をつければ大丈夫」という声をよく聞きますが、かかること自体危険だということ忘れてはいけません。そして、一度罹患しても免疫が不十分で再感染することもあり、ワクチンも1回接種では不十分な場合もあります。ワクチンにも副作用の問題など賛否両論ありますが、ワクチン接種で世界中の多くの子どもたちの命を守ることができているのも事実です。

予防接種の普及のおかげで罹患率が低くなった一方で、免疫のない若者が増えていきます。また予防接種制度の谷間で接種を受けられなかった年代が親となり、次の世代を育てる時代になりました。麻疹、風疹は春から夏に流行期を迎えます。まずはご自分の母子手帳で、かかった記録や予防接種の記録を確認してみましよう。そして、自分や身近な子どもたちの健康について、もう一度考えてみませんか。

暑さを乗り切って 熱中症を予防しましょう！

特に気温が上がり始める梅雨明けの時期や、前日に比べて急に気温が高くなる日は、体が高温になれていないため注意が必要です。

水分・塩分補給

- ・のどが渇かなくても、こまめに水分補給をする
- ・たくさん汗をかくときは水分だけでなく塩分も補給する



住まい

- ・窓を開けて風通しをよくする
- ・適度に扇風機やエアコンを利用する

服装

- ・外出時には、日傘、帽子を使用する
- ・通気性・吸湿性のよい衣服を身につける

体調管理

- ・バランスのよい食事や、睡眠、休養をしっかりとる
- ・少し汗をかく程度のウォーキングをする

もしもの時の応急処置

- ・涼しい場所へ避難させる
- ・衣服を脱がせ、身体を冷やす
- ・水分・塩分を補給する

自力で水を飲めない、意識がない場合は、
すぐに救急車を呼びましょう！



空き家・空き地オーナーのみなさまへ 『空き家・空き地』の情報登録をお願いします！



大山町では、高齢化、核家族化や少子化、特に後継者の転出等により空き家が増加しつつあります。

地域住民にかかわる防犯、防災上も問題をかかえており社会問題とされる「空き家」ですが、一方で貴重な「地域資源」として注目されています。

移住者・定住者を受け入れ、未来にむけて魅力ある大山町をつくっていくためにも、「空き家・空き地」の情報提供や「空き家・空き地情報活用制度」(※下記図参照)のお申し込みをよろしくお願いいたします。

調査対象 大山町内の「空き家」「空き地」

1. 修繕の要不要を問わず、人が住める状態の建物で、現在誰も住んでなく、今後住む予定がない建物。
2. 現在使用していない、また今後も使用する予定のない物置や作業場、工場、社屋等の建物。空き地。
3. 所有者が年に何回か掃除に来る程度で、今後借家、売家として考えている建物。
4. 現在使用していない、また今後も使用する予定のない空き地。

移住定住相談窓口

古民家を改装したコミュニティー・スペース『まぶや』内に大山町移住交流サテライトセンターとして、移住定住希望の方々のための相談窓口を設けています。空き家の情報提供なども受け付けております。お気軽にお立ち寄りください。

移住交流サテライトセンター
まぶや施設内 (大山町上市29)
相談窓口 | 金土日13:00-17:00

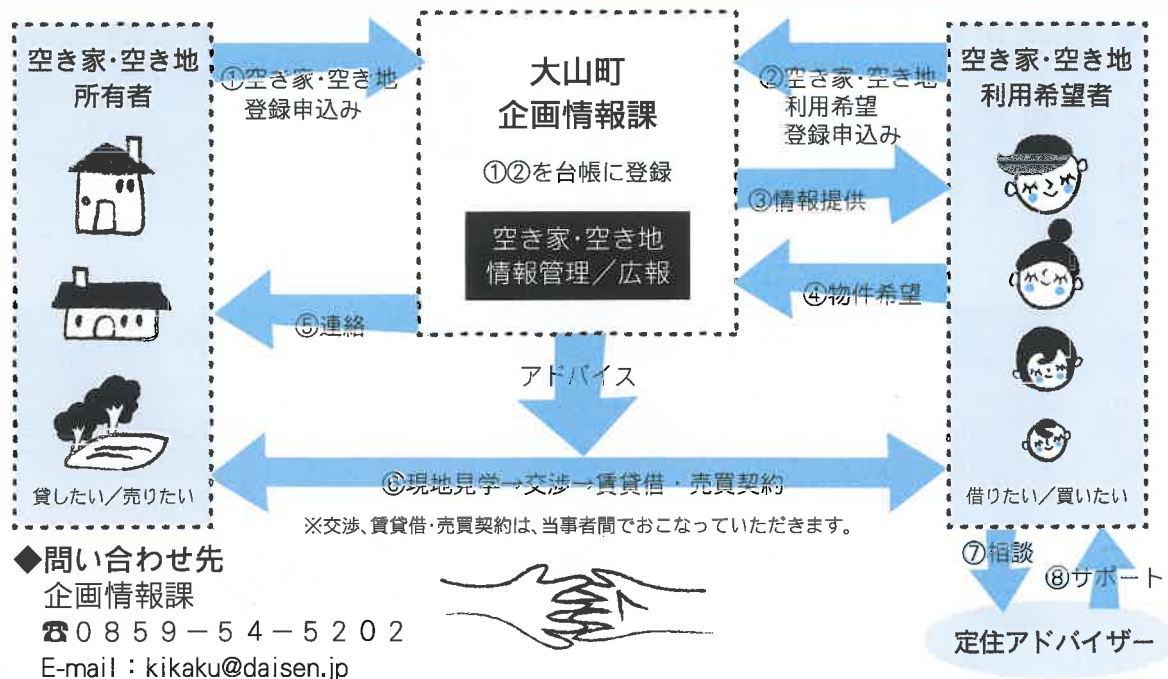
☎050-5205-5390

「こっちの大山暮らし」

<http://www.daisenlife.com/>



『空き家・空き地』情報活用制度の流れ





米国テメキュラ市姉妹都市締結20周年記念事業



テメキュラ市訪問

2014年5月12日～19日

米国テメキュラ市との交流は、旧中山町が平成4年にテメキュラ市を訪問したのがきっかけで始まり、平成6年に姉妹都市締結し、現在まで途切れることなく続いています。

姉妹都市締結から今年で20周年を迎えるのを記念して、町長を団長とした11人の記念訪問団がテメキュラ市を訪問しました。

訪問団メンバー

(敬称略)

森田 増範
野口 俊明
吉原美智恵
平福 孝
福永 恭子

小谷 章公
谷尾 良
近藤 盛一
金田 順子
林原 幸雄
生田 貴史



▲ダックポンドにある20周年記念碑の前で記念撮影

テメキュラ市滞在中には、記念事業として、日本庭園のリニューアルセレモニーや、姉妹都市盟約宣言の交換などが行われました。

テメキュラ市には、これまでの交流で培われた日本との友情の証がたくさんあります。日本文化もそうですが、一番は人と人とのつながり「友情」です。

訪問団のメンバーは、これまでの交流の深さをあらためて感じ、これからもずっと交流を続けていこうと、思いを新たにしました。



▲交流の継続を約束する「姉妹都市盟約宣言」を交換しました

今年10月には、テメキュラ市から記念訪問団が大山町を訪れる予定です。さらに友好が深まることが期待されます。



▲日本文化を紹介する「ジャパニーズフェスティバル」も行われました



▲リニューアルした日本庭園には、赤い鳥居や灯籠などが設置されました

▶ 2基の神輿が大山寺へ



「御幸（御輿行幸）」が、5月24日（土）に大山寺で行われました。御幸（御輿行幸）は平安時代から大山寺に伝わる伝統行事ですが、御輿の担ぎ手不足などの理由から3年に1度になり、2011年以來の開催となりました。

博労座で大山寺僧侶が法要を行った後、法灯や僧兵、錦旗、奉行、猿田彦、鉄砲持ちたちの先導で、烏帽子に白装束の男衆らが御輿を担ぎました。御幸実行委員会の呼びかけで御輿の担ぎ手も多く集まり、今回は御輿を2基出すことができました。

今回は八重、東積集落が大山寺に奉納した錦旗も、約80年前ぶりに掲げられました。また、かわいらしい衣装を身につけた童子たちも、新緑に包まれた大山寺参道を一緒に練り歩き、時代絵巻に華を添えました。

華やか時代絵巻

3年ぶりに「御幸（御輿行幸）」



▲次回の「御幸」は2017年5月24日に開催予定です

新緑を楽しみながらはつらつプレー

大山町民ゴルフ大会

4月29日に第19回町民ゴルフ大会（町体育協会ゴルフ部主催）が、神田ゴルフクラブで開かれました。

当日は、雨が心配された空模様でしたが、参加者の熱気で天候が回復。新緑の中、腕に覚えのある34人が参加して、和気あいあいとプレーを楽しみました。

今回の第20回大会は、大山平原ゴルフクラブで10月2日（木）に行われます。

町民の皆さん、ぜひご参加ください。



▲優勝の金田さん（中央）、3位の中村さん（左）、2位の米山さん（右）

サマージャンボ宝くじ発売!

- ★発売期間 7月4日（金）から7月25日（金）まで
- ★今年のサマージャンボ宝くじは、1等・前後賞合わせて6億円
- 1等 4億円×26本（発売総額780億円・26ユニットの場合）
- 前後賞各1億円×52本（発売総額780億円・26ユニットの場合）
- サマージャンボミニ6000万と同時発売
- 1等 6,000万円×90本（発売総額270億円・9ユニットの場合）
- ※この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

	氏名	OUT	IN	グロス	ハンディ	ネット
1位	金田 聡	33	33	66	8.4	57.6
2位	米山 修市	33	31	64	6.0	58.0
3位	中村 実男	34	30	64	6.0	58.0
4位	松本 良久	32	31	63	4.8	58.2
5位	林原 寿良	39	39	78	19.2	58.8

ベストグロス 松本 良久 63

す。上位入賞は次の皆さんです。（敬称略）

国民健康保険税の

税率・税額を改正します

国民健康保険は、万一の病気やケガをしたときに安心して診療が受けられるよう、加入者の皆さまが相互に助け合う医療保険制度です。加入者がお金（国民健康保険税）を出し合い、そこから毎月の医療費などの支払いを行い運営しています。

大山町国民健康保険の運営は、平成21年度から赤字が続ぎ、不足する財源については、国保基金（貯金）を取り崩して補てんし、平成24年度からは国民健康保険税の税率等の改正も行ってきました。

しかし、平成26年度においても赤字が見込まれ、加入者の皆さまの医療などに係る費用を確保することが困難な状況となったため、国民健康保険税を増額する税率・税額の改正を行うことになりました。

加入者の皆さまには、連続の負担増加となりますが、国民健康保険事業を運営する財源を確保し、安心して医療が受けられるための改正としてご理解とご協力をお願いいたします。



国民健康保険特別会計の状況

(単位:千円)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度 見込み	平成26年度 見込み
収 入	2,382,124	2,428,640	2,496,192	2,340,253	2,255,248
うち国保税現年分	385,587	388,889	400,898	439,330	453,241
支 出	2,334,198	2,386,158	2,442,682	2,311,397	2,316,805
うち保険給付費	1,559,115	1,625,417	1,598,340	1,523,465	1,526,459
単年度収支	△144,029	△51,550	△54,818	△44,508	△58,769
国保基金残高	238,963	192,857	127,010	107,156	77,219

<国民健康保険 税率・税額>

		平成24年度	平成25年度	平成26年度
医療給付費分 (0～74歳)	所 得 割	5.90%	6.20%	6.76%
	資 産 割	26.60%	28.00%	28.00%
	均 等 割	20,200円	23,200円	25,000円
	平 等 割	17,500円	19,800円	20,800円
	課税限度額	510,000円	510,000円	510,000円
後期高齢者 支援金分 (0～74歳)	所 得 割	2.22%	2.22%	2.36%
	資 産 割	10.20%	10.20%	10.20%
	均 等 割	7,300円	7,300円	8,600円
	平 等 割	6,400円	6,400円	7,000円
	課税限度額	140,000円	140,000円	160,000円
介護納付金分 (40～64歳)	所 得 割	2.54%	2.54%	2.80%
	資 産 割	14.00%	14.00%	14.00%
	均 等 割	9,600円	9,600円	11,600円
	平 等 割	5,500円	5,500円	6,400円
	課税限度額	120,000円	120,000円	140,000円

保険税は区分ごとに、4つの算定によって出た額を合計して算出します。

所得割

基礎控除後の総所得金額等に対する税率
(基礎控除：33万円)

資産割

固定資産税額のうち土地及び家屋に対する税率

均等割

被保険者1人あたりの税額

平等割

加入世帯1世帯あたりの税額

国民健康保険税の軽減について ～対象世帯が拡大されます～

前年中の所得が一定以下の世帯は、国民健康保険税の均等割額と平等割額が軽減されます。申請の必要はありませんが、所得がない方も所得申告をしておく必要があります。

平成26年度から5割軽減を判定する所得の算定式に被保険者である世帯主も含まれるようになりました。また、2割軽減を判定する所得の算定式で、被保険者数に乗ずる金額が10万円引上げられました。

軽減の割合	世帯の判定所得
7割	33万円以下
5割	33万円 + 24.5万円 × (被保険者数 + 特定同一世帯所属者数) 以下
2割	33万円 + 45万円 × (被保険者数 + 特定同一世帯所属者数) 以下

※特定同一世帯所属者とは、国民健康保険から後期高齢者医療制度の被保険者になった方で、以後世帯主が変わることなく継続してその世帯にいる方のことです。

社会保険等の被扶養者であった方(旧被扶養者) ～申請により軽減されます～

社会保険等の被保険者が、後期高齢者医療制度へ移行したことにより、国民健康保険の被保険者となった65歳以上の方(旧被扶養者)は、申請により国民健康保険税が軽減されます。

軽減内容	①所得割額は、免除します。 ②均等割額は、半額になるよう減免します。 ③平等割額は、国民健康保険の加入が旧被扶養者1人の場合は、半額になるよう減免します。
------	---

倒産や解雇などにより離職された方 ～申請により軽減されます～

倒産や解雇、雇い止めなど非自発的に失業し、国民健康保険に加入された場合は、申請により国民健康保険税が軽減されます。

対象者	次のすべての条件を満たす方 ①平成21年3月31日以降に離職した方 ②離職した時点で65歳未満 ③雇用保険の特定受給資格者または特定理由離職者 [特定受給資格者] 理由コード 11、12、21、 22、31、32 [特定理由離職者] 理由コード 23、33、34
軽減内容	前年の給与所得を100分の30とみなして国民健康保険税を算定します。
軽減期間	離職日の翌日から、翌年度末までの期間

特別な事情により生活が困難な場合 ～申請により軽減されます～

死亡や長期疾病などで生活が困難になった世帯や災害などの被害にあった場合などは、申請により減免が受けられる場合がありますのでご相談ください。

特別な事情	・世帯主や家族が、死亡、長期疾病などにより生活が困難と認められる場合 ・失業、退職などにより、所得が著しく減少する場合 ・高齢者、障がい者、就労が困難な者で構成されている世帯で、一定所得以下の場合 ・火災や災害などにより被害を受けた場合 ・世帯主または、被保険者が収監された場合
-------	---

40歳～74歳の 国民健康保険加入者の方へ

特定健診・特定保健指導を受けましょう

日本人の生活習慣の変化などにより、近年、糖尿病や高血圧症などの生活習慣病の有病者・予備群が増加しています。生活習慣病は、医療費の約3割、死亡原因の約6割を占めると推計されています。

ご自身の健康と医療費削減のために年1回、必ず受診しましょう。

医療費削減

生活習慣病の発症を未然に防ぐことで、ご自身や家族の生活の質を維持することができます。また、高額となる医療費を削減することができ、保険料(税)の引上げを抑えることにつながります。

早期発見

特定健康診査を毎年受診することで、ご自身の健康状況を継続的に確認でき、自覚症状がないまま進行していく生活習慣病の発症を早期に発見することができます。

予防・改善

特定健康診査受診後に専門家から健康状態に応じた保健指導を受けることにより、生活習慣病の発症を未然に防いで、健康寿命を延ばすことにつながります。

臨時福祉給付金

子育て世帯臨時特例給付金

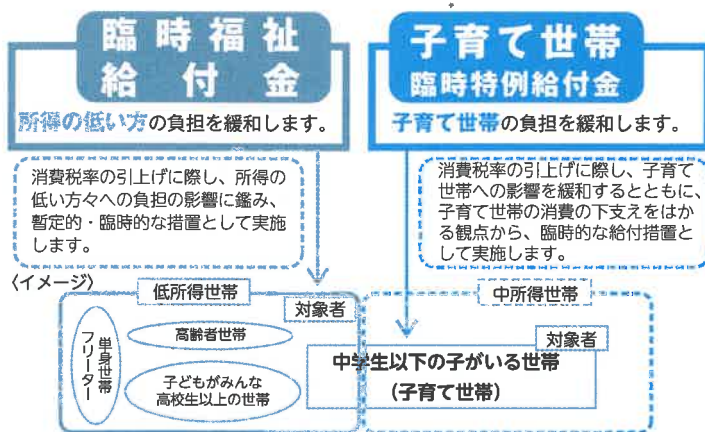
7月1日から申請受付開始します

4月1日から消費税が8%に引き上げられましたが、子育て世帯や所得が低い方への負担を緩和する目的で、2つの給付措置を実施します。

平成26年1月1日時点で住民票が大山町にある方が対象です。

該当する可能性のある方には、「臨時福祉給付金」は税務課から、「子育て世帯臨時特例給付金」は住民生活課から申請書を送付させていただいております。

給付金の判定には、所得の確認が必要となりますので、平成26年度住民税の申告がまだの方は、申告が必要です。



支給要件

臨時福祉給付金

支給対象者 平成26年度分の住民税が課税されていない方。
ただし、扶養している方が課税されている場合・生活保護の受給者である場合などは除きます。

支給額 1人につき 10,000円
右記の方には《加算対象者》として、1人につき 5,000円を加算

子育て世帯臨時特例給付金

支給対象者 次のどちらの要件も満たす方が対象です。

- ①平成26年1月分の児童手当・特例給付(※)を受給
- ②平成25年の所得が児童手当の所得制限限度額未満

対象児童 支給対象者の平成26年1月分の児童手当・特例給付の対象となる児童
ただし、「臨時福祉給付金」の対象となる児童・生活保護の受給者となっている児童などは除きます。

支給額 対象児童1人につき10,000円

公務員の方へ：職場から交付される、子育て世帯臨時特例給付金申請書と児童手当受給証明書をご持参ください。

●老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金などの受給者※1

●児童扶養手当、特別障害者手当などの受給者など※2

※1 平成26年3月分の受給権があり、4月分または5月分の年金の支払いがある方が対象です。

※2 平成26年1月分の手当等を受給している方が対象です。

※特例給付とは、所得が高額な方について、児童1人当たり月額5,000円を支給しているものです。

◆申請先

住民生活課、各支所総合窓口課

◆申請期間

平成26年7月1日(火)
～9月30日(火)

◆問い合わせ先

住民生活課

☎0859-54-5210

平成26・27年度 後期高齢者医療保険料率が決定しました

1 平成26・27年度の保険料率

- 保険料の所得割率
100分の8.07
- 保険料の均等割額
42,480円
- 保険料の賦課限度額
570,000円

$$\text{保険料 (限度額57万円)} = \text{均等割額 42,480円} + \text{所得割額 (総所得金額等-33万円} \times \text{所得割額8.07\%)}$$

2 平成26・27年度における保険料負担の軽減について

(1) 均等割額の軽減

軽減割合	世帯の総所得（収入）金額等 (世帯主と被保険者により判定)	軽減後 均等割額
9割	【基礎控除額（33万円）を超えない世帯のうち、被保険者全員が年金収入80万円以下（その他各種所得がない）】の世帯	4,248円
8.5割	【基礎控除額（33万円）】を超えない世帯のうち、9割軽減に該当しない世帯	6,372円
5割	【基礎控除額（33万円）+24万5千円×世帯の被保険者数】を超えない世帯	21,240円
2割	【基礎控除額（33万円）+45万円×世帯の被保険者数】を超えない世帯	33,984円

(2) 所得割額の軽減

所得割額を負担する方のうち、賦課のもととなる所得金額（基礎控除後の総所得金額）が58万円以下の方は、所得割額が5割軽減されます。（年金収入のみの場合、年金収入の額が211万円までの方）

(3) 被扶養者であった方の軽減

後期高齢者医療制度に加入する前日に被用者保険（健康保険組合や共済組合など）の被扶養者だった方は、所得割額はかからず、均等割額が9割軽減されます。

問い合わせ先

税務課 ☎0859-54-5208



▲スマイル大山号をご利用ください

町では健康診査（検診）の受診促進策として、町内で行われる健診（検診）時にスマイル大山号を利用して受診された場合、交通費の一部を助成します。

助成は、保健福祉センターなどで行われる集団検診（セット健診）や町内の医院・診療所での個別健診のお帰りの際に、スマイル大山号を利用される方が対象で、受診会場または医療機関の受付にお申し出いただいた場合に、500円分の乗車券（受診当

健診時の交通費を

助成します

スマイル大山号を利用して

日限り有効・他の割り引き併用不可）を1枚お渡しして行います。

なお、スマイル大山号の乗車には利用登録予約が必要です。左記の予約センターへ、乗車希望の1時間前までにご予約ください。

この助成制度の詳しい内容は、保健課へお問い合わせください。

◆問い合わせ先 保健課

☎0859-54-5206

予約センター（通話無料）

0800-200-4894

予約センターには、月曜～土曜の7:30から18:30の間、月曜と祝日の翌日の便は、土曜または祝日の前の日までにご予約ください。



大山町雇用創出促進交付金助成制度ができました

「新たに正規職員を採用しようと考えている町内の事業所を支援します」

本町では、雇用の創出と経済の活性化と若年者層の地元への定着を目的として、町内の事業所が正規職員を新規採用した時に、支援する制度を新たに創設しました。

助成の対象は

大山町内に拠点を置く事業者（法人、個人の区分を問いません）が大山町の住民を正規雇用（雇用期間の定めのない、社会保険に加入する雇用をいいます）する場合、当該事業者に対して法定福利費相当額（社会保険料）を助成します。

助成期間は

正規雇用後から3年間を限度とし、1年毎に本交付金を一括して助成します。

助成期日は

平成25年4月1日以降に正規雇用された職員について適用し、平成29年3月31日をもって申請の受付を終了します。

申請のタイミングは

雇用者（当該事業者）は、当制度に該当する雇用をした場合、速やかに「大山町雇用創出促進交付金助成申請書」を提出します。

助成金の交付は

町で審査後に「助成決定通知」を送付します。一年間雇用した後に、「実績報告書」を提出すると、その年度の法定福利費相当額（社会保険料）を一括して助成します。

その他

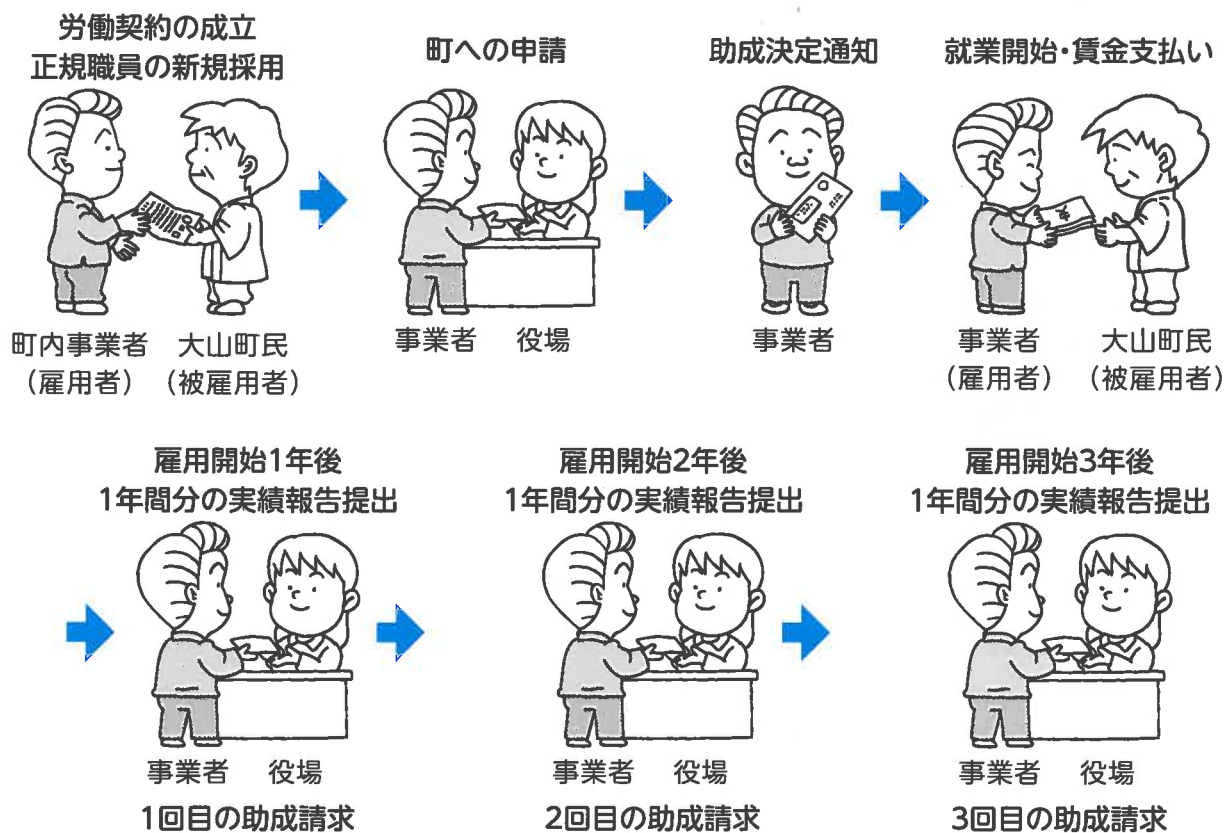
要綱・申請書等はホームページに掲載しています。

<http://www.daisen.jp>

◆申請窓口・問い合わせ先
観光商工課

☎0859・53・3110

助成手続きの流れ



※助成金は請求後、口座振込みで支払われます。

大山町農商工連携等 サポートセンター事務局

【問い合わせ先】

・観光商工課（斎藤・山下・桑本）
☎0859-53-3313

【センター構成員】

・農林水産課（上田）
☎0858-58-6116
・商工会支援センター（森山・桑本）
☎0859-37-0085
・農業改良普及所（吉田・中西）
☎0859-53-3721
・大山恵みの里公社（金田）
☎0859-54-6600

貸出可能な図書・資料であれば、
大山町立図書館からも希望する資料を
取り寄せ貸出が可能です
(県内は無料)

米子市立図書館の
ビジネス支援コーナー



こんにちは！

大山町農商工連携等 サポートセンターです！！

サポートセンターでは、町と県と商工会が連携して、町の地域資源を活かした6次産業化や農商工連携等の取り組みをサポートします。「農業加工販売のイロハを知りたい」「商品パッケージを変えたい」「材料を提供してくれる農家を探したい」…など、皆様のご相談をお待ちしています。今回は、図書館ビジネス支援サービスを紹介します。

図書館ビジネス

支援サービスって？



県立図書館、倉吉市立図書館、米子市立図書館にはビジネス支援コーナーがあり、ビジネス関連雑誌、関連図書、パンフレット、ハローワークの求人情報冊子などのほか、書店には並ばない業界情報資料や高額な専門資料もそろっています。起業・就業・就職・転職をお考えの方、商品開発、特許取得、技術動向など日常の仕事に必要な情報をお探しの方におすすめてです。

また、専門的な支援機関とタイアップした起業説明会や無料相談会も定期的に行われます。米子市立図書館でのビジネス相談会は次のとおりですが、各図書館のホームページ等でご確認ください。

米子市立図書館でのビジネス相談会（予約制）

●ビジネス情報相談会（毎月第3金曜日）

7月18日（金）13:00～15:00

（予約先：鳥取県立図書館 0857-26-8155）

業界動向・商品開発情報・企業情報など知りたい情報を、図書館司書が資料やデータベース等を活用して資料相談に応じます。

●起業・経営なんでも相談会、

起業・事業融資相談会（毎月第1日曜日）

7月6日（日）13:00～17:00

（予約先：米子市立図書館 0859-22-2612）

経営相談のプロの専門家による販路拡大、新商品開発、人材育成、資金調達など経営に関する相談会。

●特許情報相談会（毎月第4火曜日）

7月22日（火）13:00～16:00

（予約先：米子市立図書館 0859-22-2612）

特許、実用新案、商標、意匠について特許電子図書館を使って相談に応じます。

●労務出張無料相談会（毎月第2木曜日）

7月10日（木）14:00～17:00

（予約先：県産業振興機構西部支部
0859-27-1942）

就業規則の見直し、給与・賃金制度、労務面の相談に社会保険労務士がアドバイスします。

可燃ごみの減量化に

ご協力をお願いします!!



可燃ごみの発生量は一般的に夏季に増加するといわれており、大山町でも例年夏季（7・8月）に増加する傾向が見られます。（図1）

その原因として、水分量の多い生ごみが増えるためといわれています。

年度別大山町内の可燃ごみ排出量（図1）
6～9月分（単位：トン）

	平成23年度	平成24年度	平成25年度
6月	270.6	271.5	258.9
7月	275.9	315.0	302.4
8月	315.0	319.2	320.3
9月	264.5	243.0	259.8
年度平均排出量	270.5	274.6	273.9

年度平均排出量より40トン以上増加する傾向が多く見受けられます。

○大山町の可燃ごみの現状

町では毎年度可燃ごみのごみ質試験を行っており、その結果は左記の図2のとおりです。

町内で排出される可燃ごみの成分は「水分6割、可燃分3割※1」で、可燃分の内訳は「生ごみ4割、紙・布類3割※1」となっています。

平成25年度可燃ごみ

ごみ質試験結果（図2）

可燃ごみの三成分（単位：%）

水分	64
可燃分	32
灰・不燃分	4

可燃分の内訳

紙・布類	32.5
ビニール・ゴム類	19.7
木材類	6.1
生ごみ	41.2
不燃物類	0.5

※1 割合は重量比で、試験結果は4回分の試験結果の平均値です。

可燃ごみを減らすには？

①生ごみの水切りをしましょう。

可燃ごみに含まれる水分（可燃ごみ全体の6割）の多くは生ごみに由来すると考えられ、水切りを行うことで、大きく可燃ごみの排出量を減らすことができます。

☆水切りをして水分を減らすことにより、

・可燃ごみの体積、重量が減り、ごみ袋の節約になります。

・可燃ごみの焼却効率上がり、処理費用の削減が見込まれます。

②資源ごみをきちんと分別しましょう

焼却できる可燃分の3割は『紙・布類』です。

『紙・布類』の中には、資源化できる紙ごみ（古紙類、紙製容器包装）が見られます。

古紙類・紙製容器包装等の資源ごみは、各資源回収事業者に売却され、再資源化されるとともに、その売却で得られる収入は、ごみ処理費用に充てられます。

③生ごみの減量化をしましょう。

焼却できる可燃分の4割は『生ごみ』です。生ごみ処理機や家庭用コンポストを活用して、生ごみの減量化をしましょう

大山町では、ごみの減量化・リサ

イクル事業の一環として、「電気式生ごみ処理機購入費補助制度」を行っています。

◆対象者 町内在住の方で、処理機から出る堆肥等を自分の責任において処理できる方（1世帯につき、補助は1台まで）

◆補助対象機種

・バイオ式 生ごみを微生物の力で発酵・分解させるもの
・乾燥方式 生ごみを乾燥させて量を減らすもの

◆補助金額 購入費の2分の1。ただし、補助上限額は2万円。

◆必要なもの

・印鑑
・領収証（申請者の氏名記載があるもの）
・保証書

・補助金振込先通帳（申請者名義）

これからの時期は可燃ごみが増加する時期になりますので、減量化と分別の徹底にご理解・ご協力をお願いします。

◆問い合わせ先

住民生活課

☎ 0859・54・5210

大山支所総合窓口課

☎ 0859・53・3311

中山支所総合窓口課

☎ 0858・58・6111

町指定ごみ袋の 取扱い場所の 一部変更について

新規取扱（6月1日～）

ふれあいの郷かあら山

ご利用ください

※高麗コミュニティセンターは
5月31日で取扱いを終了しました。

不燃粗大ごみシール 取扱い場所

ふれあいの郷かあら山
住民生活課
各支所総合窓口課
大山農村環境改善センター
大山町観光案内所

◆問い合わせ先

住民生活課 ☎ 0859-54-5210

<大山町指定ごみ袋取扱い場所>

中山地区

コーナンホームストック中山店、瀬川商店
角田薬店、玉知店、当別当商店、平福薬局
藤田商店、井上商店、ポプラ大山中山店
丸合中山店、ローソン大山町田中店
大山町役場中山支所総合窓口課

名和地区

Aコープ名和店、金勝商店、金田商店（御来屋）
金田商店（西坪）
コメリハードアンドグリーン名和店、権田商店
榊原書店、たみや、西山商店、角田酒造
ヘルシー名和、みくりや市、ポプラ名和富長店
ローソン西伯名和店、梶原簡易郵便局
大山町役場住民生活課

大山地区

浅田酒店、Aコープ大山店、エムマート
大山口薬局、トガマエヤ大山口店
宮原鍛冶鉄工所、ふれあいの郷かあら山
弥生の風、大山観光局
大山町役場大山支所総合窓口課
（町隣接店舗）丸合淀江店、Aコープよどえ店
Aコープ大高店
ポプラ米子大高店

はい！

消費生活相談窓口です

訪問販売や電話勧誘販売で

契約したけれど、やめたい時は

クーリング・オフをしましょう！

【相談】

3日前、電話で「羽毛布団の無料点検をしませんか」と言われ了解したところ、知らない業者が自宅に来て結局、新たな羽毛布団の契約をしてしまいました。羽毛がよくないと言われ20万円の羽毛布団の契約をしたのですが、よく考えたら高額なのでやめたくなりました。商品は受け取り、内金1万円を払いました。契約書もありますが、どうすればよいのでしょうか。

ハガキに書いてコピーをとって特定記録郵便で販売店に出すと、契約はなかったことになり、払ったお金は返金され、返品費用の負担もありません。

この制度は、訪問販売の他に電話勧誘販売、連鎖販売（20日）なども対象です。詳しくは配布されているハガキ付の『クーリング・オフ』のパンフレットをご覧ください。

【対処法】

訪問販売で契約をした場合、契約書を受け取ってから8日以内であれば、無条件で契約をやめることができるクーリング・オフ制度が使えます。

第1火曜日は相談と出前講座の日です。
◆問い合わせ先
住民生活課

☎ 0859-54-5210
八橋警察署
☎ 0858-49-0110
鳥取県消費生活センター
☎ 0859-34-2648

下水道への接続は

お早めに

すでに下水道の供用が始まっている区域で接続工事がまだのご家庭は、早めの接続をお願いします。

接続工事は 指定工事店で

各家庭での下水道の接続工事やトイレの水洗化工事は、必ず大山町が指定した「大山町排水設備指定工事店」へお申し込みください。「指定工事店」以外の工事店で工事をすると、無効工事となり工事のやり直しをしていただくことになります。

「大山町排水設備指定工事店」の名簿は、大山町ホームページにも掲載しておりますが、ご入用の方は、水道課・各支所総合窓口課に準備しておりますので、ご利用ください。

悪質な点検商法に ご注意ください

役場の職員を装ったり、「役場の委託を受けた」などと言ったりして、ご家庭の下水管などの点検を行うなど、高額費用での点検・清掃をする業者があります。

ご家庭の排水設備は、個人の設備ですので、維持管理は各個人で行っていただくことになっており、町は点検や修理は行いませんし、業者にも委託しておりません。

訪問を受けたときは、十分に説明を受け、安易に契約せず、必要がなければはっきりとお断りください。

もしも、下水管が詰まったりしたときは、排水設備工事を依頼した指定工事店へ相談してください。

下水道使用上の 注意

注意

下水道には、何でも流せるものではありません。異物が流れることで、下水管のつまり、ポンプの故障が多発しています。使用上の注意を守って、正しくお使いください。

●油類は管がつまる原因です。古くなったてんぶら油などは流さないようにしてください。

●野菜くず、残飯等は流さないようにしてください。

●紙おむつ、たばこの吸い殻等は流さないようにしてください。

●タオル、下着など、誤って流さないようにしてください。

●汚水マスは、管を点検・清掃するためのものですので、直接これに汚物、異物を投入しないでください。

◆問い合わせ先 水道課

☎ 0859・54・5204

浄化槽設置への 助成があります

公共下水道・農業集落排水事業の整備区域外に合併処理浄化槽を設置する場合に、設置費用の一部を補助します。
※浄化槽を設置した場合、保守点検・清掃等の維持管理と法定検査が必要になります。

【放流水の水質基準】

浄化槽を設置した場合の放流水の水質基準は、BOD 10 mg/ℓ以下です。

【補助対象・補助金額】

補助対象地域内において、住宅・事務所・事業所・その他これらに類する建物に浄化槽を設置する場合が対象となり、補助金額の上限は次のとおりです。

▼汲み取り、または単独 浄化槽からの転換の場合

5人槽	44万1千円
6～7人槽	55万2千円
8人槽以上	74万7千円

▼新築の場合

5人槽	32万3千円
6～7人槽	40万4千円
8人槽以上	54万8千円

下水道使用料 算定人数の変更に ついて

一般家庭の下水道使用料は、住民登録人数をもとに算定していますが、1年以上の長期不在者がいる場合は、証明書を添えて算定人数の変更ができます。

○該当事由と添付書類

1. 老人ホーム、介護施設、病院などの各種施設等に1年以上入所の場合は施設の証明書が必要です。

2. その他の事情により1年以上居住していない（学生・単身赴任は該当しません）場合は、区長・民生委員等の証明書が必要です。

◆問い合わせ先

水道課
☎ 0859・54・5204

7月は“社会を明るくする運動”の 強調月間です ～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動で、今年で64回目を迎えます。

■行動目標■

- ①犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支えよう
- ②犯罪や非行に陥らないよう地域社会で支えよう
- ③これらの点について、地域社会の理解と協力の輪を広げよう

■重点事項■

- 「立ち直りを支える取組についての協力の拡大」
- 「就労・住居等の生活基盤づくりにつながる取組の推進」

○本町の啓発活動

街頭啓発

地 区	日 時	場 所
中山地区	7月1日 (火)	7時30分 中山中学校玄関前
名和地区		7時30分 名和中学校玄関前
大山地区		7時10分 JR大山口駅前

○「社会を明るくする運動西伯郡研究大会」

- ◆日時 7月8日(火) 13:30～
- ◆場所 伯耆町農村環境改善センター

保護司の仕事をご紹介します

保護司は、保護司法に基づき、法務大臣から委嘱を受けた非常勤の国家公務員で、実質的には、給与が支給されない民間のボランティアです。保護観察官（更生保護に関する専門的な知識に基づいて、保護観察の実施などに当たる国家公務員）と協力して、主に次のような活動を行います。

保護観察

更生保護の中心となる活動で、犯罪や非行をした人に対して、更生を図るための約束ごと（遵守事項）を守るよう指導するとともに、生活上の助言や就労の援助などを行い、その立ち直りを助けるものです。

生活環境調整

少年院や刑務所に収容されている人が、釈放後にスムーズに社会復帰を果たせるよう、釈放後の帰宅先の調査、引受人との話し合い、就職の確保などを行い必要な受入態勢を整えるものです。

犯罪予防活動

犯罪や非行を未然に防ぐために、世論の啓発や地域社会の浄化に努めるものです。毎年7月は、「社会を明るくする運動」強調月間として、講演会、シンポジウム、非行防止教室、非行相談、街頭補導活動などのさまざまな活動が展開されます。

町内の15人の保護司を紹介します。
(敬称略)

中山地区	明里好弘	澤田宗博	小谷章公
名和地区	二宮正博 米澤誠一	橋本圭子 杉原雄嗣	榎田 彰 浅田良一
大山地区	前田義機 山根和夫	大館宏雄 大森慧子	椎木淑美 麴谷昭久

総務課
自衛隊米子地域事務所
0859-332440

◆問い合わせ先
自衛隊航空学生
9月23日(火)
一般曹候補生
9月19日(金)・20日(土)
※いずれか1日を指定されます。
その他各種コース(防衛大
学校、防衛医科大学校、看護
学科学生など)の試験も募集
しています。

◆試験日
自衛隊航空学生
9月23日(火)
一般曹候補生
9月19日(金)・20日(土)
※いずれか1日を指定されます。

◆受付期間
自衛隊航空学生
平成27年4月1日現在18歳以
上27歳未満の方

◆対象
自衛隊航空学生
平成27年4月1日現在18歳以
上21歳未満の方
一般曹候補生
平成27年4月1日現在18歳以
上27歳未満の方

平成26年度自衛官採用試験
が行われます。

自衛隊航空学生(海・空)
自衛隊一般曹候補生
(陸・海・空)

親元就農促進支援交付金 事業のお知らせ

今年度から認定農業者等の後継者が、親の経営に従事（※親元就農）しながら、親元で行う就農研修に対して助成します。

※親元就農とは、親族が経営する農業経営に従事すること。

◆問い合わせ先

農林水産課（☎ 0858-58-6116）



給付額	10万円/月
給付期間	親元就農してから1年以内に申請する場合に最長2年間交付。 （26年度は経過措置として、25年1月以降に就農していれば最長2年間交付）
補助率	県2/3、町1/3
交付対象者	認定農業者等
研修生の要件	・申請時55歳未満 ・認定農業者又は人・農地プランに位置づけられた中心経営体の農家後継者 ・市町村長が特に研修が必要と認める者
研修先	親元（3親等以内の親族を含む）
研修時間	・年間150日以上 ・年間1200時間以上
その他	・家族経営協定を締結すること ・給付期間の1.5倍（最低2年）以上就農を継続しない場合は全額返還

きらめきナイト ウォーク

夏の日本海名物「漁火」と星空の「きらめき」をながめながら、ウォーキングを楽しみませんか。

◆日時 7月25日（金）

（少雨決行）

受付：20時～

出発：20時30分

スタート・ゴール（集合場所）名和公民館

◆コース長 約6km

◆参加費 大人：300円

中学生以下：100円

※参加費は当日集めます。

◆持ちもの 懐中電灯

◆参加者全員に、参加賞があります。

・中学生以下の参加者は、なるべく保護者と一緒に参加ください。子どもだけの参加者はスタッフと一緒にグループで歩きます。

・ゴール後は自由解散とします。

◆申込み先

総合型地域スポーツクラブ

「スポーツしよい大山」事務局

（大山町社会教育課内）

☎ 0859・54・5212

大山町敬老会のご案内

75歳以上の方（昭和15年4月1日以前に生まれた方）を対象に敬老会を催します。

◆日時 10月7日（火）
10時30分～

◆会場 名和農業者トレーニングセンター

町が主催する敬老会は、今年が最後です。来年度以降は、自治会等が敬老事業を行う場合に交付金を助成する制度へ移行します。

◆日時 9月27日（土）

◆会場 大山総合体育館

◆日時 10月1日（水）

◆会場 中山農業者トレーニングセンター

◆日時 10月1日（水）

◆会場 中山農業者トレーニングセンター

◆日時 10月1日（水）

◆会場 中山農業者トレーニングセンター

◆日時 10月1日（水）

◆会場 中山農業者トレーニングセンター

◆日時 10月1日（水）

◆会場 中山農業者トレーニングセンター

◆日時 10月1日（水）

◆会場 中山農業者トレーニングセンター

◆日時 10月1日（水）

◆会場 中山農業者トレーニングセンター

◆日時 10月1日（水）

◆会場 中山農業者トレーニングセンター

◆日時 10月1日（水）

◆会場 中山農業者トレーニングセンター

視覚障害がある方、 その支援者のためのiPad 講習会（参加無料）

音声や拡大することで、iPadが使えます。操作方法を学んでみませんか。

◆日時 ①7月27日（日）
②8月3日（日）
10時～12時、
13時～15時

◆募集人数 各5名程度

◆場所 米子市福祉保健総合センターふれあいの里

◆募集期限 ①7月25日（金）
②8月1日（金）

◆申込み・問い合わせ先
鳥取県立鳥取盲学校
☎ 0857-23-5441

7

2014. July



広報だいせん 大山町行事カレンダー

主な連絡先

- 大山町役場（本庁）
Tel 0859 - 54 - 3111（代表）
総務課 Tel 0859 - 54 - 5201
税務課 Tel 0859 - 54 - 5208
住民生活課 Tel 0859 - 54 - 5210
会計課 Tel 0859 - 54 - 5209
企画情報課 Tel 0859 - 54 - 5202
議会事務局 Tel 0859 - 54 - 5213
- 中山支所
Tel 0858 - 58 - 6111（代表）
総合窓口課
戸籍・住民関係 Tel 0858 - 58 - 6114
福祉関係 Tel 0858 - 58 - 6112
農林水産課 Tel 0858 - 58 - 6116
農業委員会 Tel 0858 - 58 - 6115
地籍調査課 Tel 0858 - 58 - 6113
- 大山支所
Tel 0859 - 53 - 3311（代表）
総合窓口課 Tel 0859 - 53 - 3311
建設課 Tel 0859 - 53 - 3186
観光商工課 Tel 0859 - 53 - 3110
（一財）大山恵みの里公社 Tel 0859 - 54 - 6600
- 名和分庁舎
水道課 Tel 0859 - 54 - 5204
- 人権交流センター
人権推進課 Tel 0859 - 54 - 2286
- 保健福祉センターなわ
保健課 Tel 0859 - 54 - 5206
福祉介護課 Tel 0859 - 54 - 5207
地域包括支援センター Tel 0859 - 54 - 2226
- 福祉センターなかやま
Tel 0858 - 49 - 3000
- 保健福祉センターだいせん
Tel 0859 - 39 - 5018
- 中山農村環境改善センター
Tel 0858 - 58 - 6124
- 教育委員会
学校教育課 Tel 0859 - 54 - 5211
幼児教育課 Tel 0859 - 54 - 5219
社会教育課 Tel 0859 - 54 - 5212
- 教育研究所
Tel 0859 - 54 - 5221
- 中山公民館
Tel 0858 - 58 - 2334
- 名和公民館
Tel 0859 - 54 - 2688
- 大山公民館
所子分館 Tel 0859 - 53 - 3003
大山分館 Tel 0859 - 53 - 8139
高麗分館 Tel 0859 - 53 - 4167
- 町立図書館
Tel 0858 - 49 - 3010
名和分館 Tel 0859 - 54 - 2688
大山分館 Tel 0859 - 53 - 3003
- 小・中学校
中山小学校 Tel 0858 - 58 - 2439
名和小学校 Tel 0859 - 54 - 2070
大山西小学校 Tel 0859 - 53 - 3228
大山小学校 Tel 0859 - 53 - 3104
中山中学校 Tel 0858 - 58 - 2014
名和中学校 Tel 0859 - 54 - 2024
大山中学校 Tel 0859 - 53 - 3020

日	月	火	水	木	金	土
29	30	1 すくすく広場 10:00~11:30 子育て支援センターなわ 専門員による消費生活相談 13:00~17:00 住民生活課	2 行政相談 9:30~12:00 名和公民館	3	4 3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター 育児学級 10:00~11:30 子育て支援センターだいせん	5
6 ところごスポーツフェスタ 8:15~ 大山中学校、仁王堂公園	7 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ 農業委員相談日 13:30~15:00 中山支所	8 お茶サロンひだまり 10:00~11:30 子育て支援センターなわ 夏の交通安全県民運動 7月8日~7月17日まで	9 人権相談 9:00~12:00 人権交流センター 13:30~16:00 大山公民館 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園 デイケア 13:30~15:30 保健福祉センターだいせん 行政相談 13:30~16:00 大山公民館	10 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん	11 おはなし図書館 11:00~11:30 図書館本館 リサイクル工作をしよう 14:00~15:30 名和公民館	12
13	14 介護家族のつどい 10:00~12:00 中山農村環境改善センター	15 行政相談 9:30~12:00 福祉センターなかやま 心配ごと相談 9:30~12:00 各福祉センター おはなしの会 10:30~11:30 子育て支援センターなわ 農業委員相談日 13:30~15:00 名和公民館	16 ほのぼのたいむ 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま	17 介護家族のつどい 12:30~14:00 ル・ソラリオン名和	18 3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター 育児学級 10:00~11:30 保健福祉センターなわ	19 ちいさなおはなし会 11:00~11:30 大山公民館
20 第34回全日本トライアスロン 皆生大会 (町内各所)	21 海の日	22 お茶サロンひだまり 10:00~11:30 子育て支援センターなわ	23 法律相談 9:30~11:30 保健福祉センターだいせん 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園	24 どんぐり広場 10:00~11:30 子育て支援センターだいせん デイケア 13:30~15:30 保健福祉センターなわ	25 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん 健康相談 (※前日までに予約) 13:30~14:00 (受付) 保健福祉センターなわ 人権相談 13:30~16:00 中山支所	26 大工さんをつくろう 10:00~11:30 図書館本館 大山町みんなの人権 セミナー 13:30~ 中山温泉わくわくホール 大山町納涼花火大会 20:00~21:00 (花火打ち上げ予定時間) 御来屋漁港一帯
27	28 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ 介護家族のつどい 14:00~15:30 保健福祉センターだいせん	29 子育て支援センター “ビニールプール開き” 10:00~11:30 各子育て支援センター	30	31	8月 3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター	2

*子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

7月1日～8月10日までのお知らせを載せています。

子どもの健診のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他
健診	乳幼児健診	7月30日(水)	保健福祉センターなわ	13:00～14:30	3か月～2歳6か月 母子健康手帳をお持ちください
	1歳6か月児・3歳児健診	7月23日(水)	保健福祉センターなわ	13:00～13:30	1歳6か月児・3歳児 個人通知します
歯科	歯科健診 フッ素塗布	7月7日(月) 7月8日(火)	保健福祉センターだいせん	13:00～13:30	1歳～小学校就学前の幼児(6か月に1回受ける) 歯のアンケート、フッ素手帳、歯ブラシ、コップをお持ちください

健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
3B体操	7月4日(金) 7月18日(金) 8月1日(金)	中山農村環境改善センター	9:30～11:00	ストレッチ体操、ベル・ベルター・ボールを使って音楽にあわせ体を動かします。 運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。
	7月7日(月) 7月28日(月) 8月4日(月)	保健福祉センターなわ	9:30～11:00	
	7月11日(金) 7月25日(金) 8月8日(金)	保健福祉センターだいせん	9:30～11:00	
大山町包括支援センター 医師健康相談	7月25日(金)	保健福祉センターなわ	(受付) 13:30～14:00 ※前日までにご予約ください	骨密度測定、骨に関する相談。 医師・保健師・栄養士による各種疾病の相談。どなたでも利用できますのでお出かけください。
介護家族のつどい	7月14日(月)	中山農村環境改善センター	10:00～12:00	介護者同士で情報交換をしたり、悩みなどを話したり、しませんか？お気軽にご参加ください。
	7月17日(木)	ル・ソラリオン名和	12:30～14:00	
	7月28日(月)	保健福祉センターだいせん	14:00～15:30	

その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
すくすく広場	7月1日(火)	ふれあい会館	10:00～11:30	保育園(所)へ行っていない親子 妊産婦	“知って安心 くらしの知識講座” 講師 消費生活相談員 福田 登代子さん
育児学級	7月4日(金)	子育て支援センター だいせん	(受付 9:30～) 10:00～11:30	保育園(所)へ行っていない親子	絵本の読み聞かせ 七夕のあそび
	7月18日(金)	保健福祉センターなわ			

☆あそびにおいでよ！大山町地域子育て支援センター
利用時間 月曜日～金曜日(祝日、年末年始は除く)
9:00～12:00
13:00～16:00

※連絡先
子育て支援センターなかやま(中山みどりの森保育園内) TEL0858-58-6062
子育て支援センターだいせん(大山きやらぼく保育園内) TEL0859-53-1157
子育て支援センターなわ(大山町ふれあい会館) TEL0859-54-2395

○子育て中のふれあいの場として、保護者同伴で自由に楽しむことができます。(おもちゃ・絵本・遊具あり)
○行事はどなたでも参加できます。
○いつでも子育て相談できます。(個別相談：申込みが必要です)
○たんぼぼ通信(月1回発行)

心の健康相談・事業のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
デイケア	7月9日(水)	保健福祉センター だいせん	13:30～15:30	七夕
	7月24日(木)	保健福祉センター なわ	10:00～13:00	調理実習
	8月6日(水)	保健福祉センター なわ	13:30～15:30	カラオケ

大人の健(検)診のお知らせ

☆該当の世帯には5月中に、健診の対象・利用料金等のご案内や受診に必要な用紙等をお届けしていますのでご確認ください。
☆集団健診(検診)はすべて予約が必要です。1週間前までに保健課へご連絡ください。
○大腸がん検診をご希望の方に、保健課または各支所総合窓口課で便検体容器をお渡しします。検体を提出するまでは、冷所保存をしておいてください。
○巡回肺がん検診場所は大幅に縮小しています。実施時期を5月頃から11月頃に変更しています。

【集団健(検)診】予約をお願いします。

◎健康診査、胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん検診、肝炎ウイルス検査
休日健診を実施します

月日	場所	時間	対象地区
8月10日(日)	保健福祉センター なわ	8:00～10:00	全地区

【注意事項】

※健康診査は、当日の飲食、直前の排尿はしないでください。
※胃がん検診は、前日夕食後は飲食をしないでください。
※胃がん検診は時間がかかるため、受診者が多数の場合は待ち時間が長くなることを、ご了承ください。

【個別健(検)診】対象などは、集団健(検)診と同じです。

◎健康診査 6月～10月の間、町内医療機関に委託し実施しています。

【国民健康保険 人間ドック】

*6月～2月の間実施します。受付は終了しました。申し込まれた方は、8月末までにご希望の医療機関に直接ご予約ください。
*キャンセル待ちの方がいますので人間ドック受診をやめられる方は必ずご連絡ください。

【問い合わせ・相談先】

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは
保健福祉センターなわ内 保健課
TEL 0859-54-5206
FAX 0859-54-5087

☆介護保険、介護予防などに関することは
保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター
TEL 0859-54-2226
TEL 0859-54-5207



こ
んにちは。なかやま温
泉ゆーゆー倶楽部オス
パルです。
梅雨が明ければ、本格的な
夏の到来ですね。
ところで皆さま、肌の日焼
け対策などはされていますで
しょうか。中山温泉は美肌の
湯として知られており、日に
焼けた肌を癒すのにおすす
めです。外での作業や海水浴の
後は、中山温泉でさっぱりと。
さらに温泉効果で肌を優しく
いたわりましょう。

なかやま温泉 だより vol. 6



◆なかやま温泉
☎ 0858-49-3330

星に願いを

今回は、7月1日～7月7
日まで、展示ホールで七夕企
画「天の川☆流れて届け☆み
んなの願い」の紹介です。
《あなたの願いは何です
か？あなたの願いごとを笹の
葉に結んでください。七夕終
了後、短冊は神社に奉納致
します！！あなたの願いは必
ず・・・》
昨年も、ご来館のお客さま
や、中山みどりの森保育園の
みなさんが、思い思いに願い
ごとを書いてくださり、すて
きな七夕飾りが出来上がりま
した。
今年も、七夕に願い事を書
きに中山温泉へお越しくださ
い。
短冊は館内に設置しており
ますので、どなたでも自由に
書いてください。お待ちして
います。
★休館日は、第2・4月曜日。
祝祭日は営業し、翌日を休館
します。
★営業時間は、10時～21時
です。

サービス付き高齢者向け住宅 サンライズ シニアハウス

入居申し込み
受付中

サンライズシニアハウスは、プライベート空間を守りながら利用者様同士の交流や共同生活を楽しむ工夫と医療と介護の安心サポートがあります。すぐ隣に有床診療所もあり、急な体調変化や日常的な健康管理面も24時間安心です。また、訪問介護・訪問看護・訪問リハビリサービス等がご希望に応じてご利用いただけます。住宅内にはデイサービスも併設しており、介護サポートも充実しています。



ご入居・ご見学のお問い合わせは

サンライズシニアハウス Tel 0859-54-5156

大山町富長848-1

キマチ・リハビリテーション医院 すぐ横

広告

大山チャンネル 番組放送予定

7 月
1 日～31 日

デジタル 113ch

アナログ 3ch

●テレビの電子番組表 (EPG) と大山町ホームページで内容をご確認いただけます。

●番組開始時間

番組開始時間	5:50 / 11:50 / 14:50 / 19:50	6:00 / 12:00 / 15:00 / 20:00 / 24:00	7:00 / 13:00 / 16:00 / 21:00 / 25:00
放送期間			
7月 1日～7月10日	【大山賛歌体操】 介護予防編 健康づくり編	じげとびっく7月号1	じげとびっく6月号3
7月11日～7月20日		じげとびっく7月号2	じげとびっく7月号1
7月21日～7月31日		じげとびっく7月号3	じげとびっく7月号2

番組以外の時間帯は、文字情報で行政情報を提供しています。番組の内容は都合により予告なく変更することがありますのでご了承ください。

大山賛歌体操コーナーをリニューアルしました！

撮影講習&機材貸し出しをします！

大山チャンネルに投稿してみたいけど、撮影方法がわからないという方に撮影のポイントやコツをお教えします。機材を持っていない方もお気軽に企画情報課へお問い合わせください！

◆問い合わせ先 企画情報課 ☎ 0859-54-5202



とっとりバーガーフェスタ2014

サポーター募集！締め切りは7月20日(日)必着！

みんなで、ガンバーガー！！
一緒にフェスタを盛り上げましょう！

10月12日・13日に大山「博労座」で開催される日本最大級のご当地バーガーの祭典「とっとりバーガーフェスタ」をともに盛り上げ、全国各地の出展者におもてなしをしていただける方を募集します。

◇サポート内容

出展者への応援メッセージを作成します。また、バーガーフェスタ会場で各出展者のサポート（出展ブース前で出展者と一緒にはバーガーとの地域PRなど）を行います。

※事前にサポーター同士の交流会などを行う予定です。
※会場までの送迎、食事等はご用意します。

◇応募方法

・3名以上のグループで申し込むこと
※中学生以上であること

※18歳以上の鳥取県民が加わること

・グループ名、代表者の氏名、年齢、住所、電話番号（昼間に連絡が取れる番号）を明記のうえ電子メールで申し込んでください。

応募締め切り7月20日(日) 必着

tottori.burger@gmail.com

◇問い合わせ先

とっとりバーガーフェスタ
実行委員会事務局

080-1923-5756

ホームページは
こちらから↓



とっとりバーガーフェスタ2014 鳥取県予選のお知らせ

鳥取県内のご当地バーガーが勢揃い！
みんなでご当地バーガーを食べに行こう！

8月30日(土) 16時～20時

伯耆町・植田正治写真美術館前

詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.tottori-bf.jp>

あなたの人生を大切にこころ安らかに暮らせる「住まい」です。

対象となる方

高齢のため自炊ができない程度の身体機能の低下があり、独立して生活するには不安のある方で、対象年齢は60歳以上の方です。

施設、各事業所見学もお気軽にお越しください。体験入居のご利用もできます。

社会福祉法人 和 貴

西伯郡大山町押平747-1
☎(0859)54-6180

ケアハウスかずき
デイサービスセンターかずき
ヘルパーステーションかずき
居宅介護支援センターかずき

～笑顔あふれる事業所です～

小規模多機能型居宅介護

よろず承り処 かずき

住みなれた地域・家で、いつまでも安心して暮らせるように
365日・24時間支援させていただく施設です。

対象者 大山町にお住まいで、要支援
要介護認定を受けておられる方。

お気軽にご相談ください。

介護のご相談承ります！

西伯郡大山町押平747-1
☎(0859)54-3101

編集後記

表紙は大山小学校運動会。綱引きは、運動会種目の中でも定番です。綱をぎゅつとにぎり、力いっぱい引っ張る綱引きは徒競走などの勝利とは、また違った喜びがあります。見ている側も思わず力が入り、熱くなつて応援してしまいう綱引き。運動は得意じゃないけど、綱引きは好きだという子もいます。何よりも、チームみんなで一つになつて得る「達成感」「一体感」がいのかもしれない。はじける笑顔をもたいたいですね。

(ひろ)

広告

過払い金
無料で調べます！
過払い金が発生している可能性があるのは消費者金融だけでなく、信販会社のキャッシングでも過払い金が発生している可能性があります。借入れた会社名、さえ分かれば契約書や領収書がなくても大丈夫です！
安心して相談に来てください!!
手数料0円!

地元で相談、地元が安心!
すぐに出来るからこそ信頼できる、あなたに合ったスケジュールで相談できます!
相談無料
相談後付

無料個別相談会
日時 7/10 随時
相談会 6
国際ファミリープラザ 6F
やくも司法書士法律事務所内

ご相談のご予約はこちら
いつでも受付! やくもに キューコー
0120-892-095
(9:00~21:00 土・日・祝日も可)
お電話予約専用
0120-892-195
(9:00~19:00 土・日・祝日も可)

司法書士 石井 雅樹
〒650-0022 大阪市東淀川区2丁目180番地 国際ファミリープラザ 608号 TEL.0859-30-4242
※司法書士に直接ご相談ください。お電話でのご相談は無料ですが、お電話でのご相談は、お電話の通話料がかかります。

大山町広報 7月号 No.131

◆発行：大山町役場

◆編集：企画情報課

*eメール kikaku@da.sen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>

◆印刷：有限会社米子プリント社

私たちのまち（6月1日現在）

〇人 口：17,310人（-23）

男：8,286人（-9）

女：9,024人（-14）

〇世帯数：5,748世帯（-2）

今月の税・保険料

- ・後期高齢者医療保険料（1期）
- ・国民健康保険税（2期）
- ・固定資産税（2期）

納期限 **7月31日(木)**

※期限までに納めましょう



PRINTED WITH
SOY INK

この印刷物は
大豆インキを使用しております。

この広報紙は、環境に配慮した
再生紙を使用しています。